



## 本日のプログラム

2020年9月30日(水)

通算第2942回例会

本年度 第9回

場所：瀬戸商工会議所

### 例会次第

- ・開会点鐘
- ・「我等の生業」
- ・出席状況
- ・会長挨拶
- ・行事
- ・誕生日・結婚記念日祝福
- ・幹事報告
- ・委員会報告/その他の報告
- ・卓話 青山 稔君  
「コロナ禍における  
米山帰国困難者への対応」

## 前回例会記録

2020年9月16日 第2941回例会

- ・出席報告 会員数 55 人中出席 40 人  
出席率 72.72%
- ・本人誕生日 近藤三博君
- ・卓話  
パスト会長 亀井 勝君  
「私の45年」  
パスト会長 大竹一義君  
「地区幹事を振り返って」

## 例会予定

《《《10月7日(水)》》》

愛知県立芸術大学 美術学部陶磁専攻  
教授 長井 千春様

「愛知県立芸術大学陶磁専攻について」

2020 学年度米山奨学生 イ・チェリム様

「ポートフォリオ(portfolio)」

《《《10月14日(水)》》》

パスト会長 平松 啓君

「おもい浮ぶまにに」

パスト会長 寺田 悟君

「私とロータリー」

## ガバナー特別賞 有意義な事業部門 受賞

創立60周年記念事業「Dream Come True Project」  
第1回「Rotary Youth Computer Graphics Award」

## ガバナー特別賞 米山記念奨学部門 受賞

クラブ一人平均2万円以上の寄付達成、  
クラブ特別寄付率 80%以上を達成



## 第2941回例会挨拶 会長 松村晋也君

皆さん、こんにちは。本日は 2941 回の例会でございます。先週は 4RC 合同によるガバナーをお迎えしての合同例会でした。本会議の前に 1 時間ほど 4RC の会長がガバナーを交えて楽しく和やかに有意義な雑談をいたしました。ただ本会議になりますとガバナーの宿命なのでしょう、RI の会長のテーマをきちんと報告され逆に面白味が無いと感じました。いずれに致しましてもガバナーは豊富な知識を持っておりますので、個人的にロータリーの相談事、お話をされる時には良いかなと思っております。9 月は基本的教育と識字率向上月間というお話をさせていただきました。今日は識字率とロータリーというお話をしたいと思います。そもそも識字率というのは、その国の 15 歳以上で、基本的な読み書きが出来る人の国民の総数に占める割合のことです。日本の場合は今 100%になっておりますが、世界的に見た場合、残念ですが 2017 年のデータでは 7 億 5 千万、6人に1人がまだ基本的な読み書きが出来ないと言われております。日本も昔から識字率が良かったわけではございません。江戸時代では大

部分の一般庶民の家庭では教育を受けていませんでした。明治になりますと、政府が富国強兵をとり、欧米に追い付け追い越せということでその時に何よりも基本になるのは教育であると、教育の充実を考え、明治 12 年には教育令を出しまして子どもの義務教育が始まります。しかし江戸時代からのなごりがあり、子どもというのはその家庭の家事や仕事の手伝いをする貴重な労働力の一人とされており、なかなか学校に行かせませんでした。明治 19 年にそれではいけないと小学校令が出され、この義務教育に強制力を持たせました。明治 40 年、尋常小学校が 6 年生になります。それでも識字率はまだまだで、1947 年昭和 22 年に学校教育基本法が制定され、今の 633 制になり、そこで識字率 100%になっていくのです。ではロータリーの識字率というのはグローバル補助金の一つです。識字率が低いとどうなるのか。読み書きが出来ないことで色々な情報を得ることが出来ず、社会的弱者と言われて、これが貧困に繋がります。この国の場所が世界的に特定されております。ナイジェリア、マリ、ソマリアなどまさにテロの頻発国です。そしてテロの温床にされかねないインド、バングラデシュ、パキスタンなど南アジアでは識字率が低いと言われております。結局我々ロータリーが基本的教育と識字率を上げようと言うのは即ち世界の人々が健康で文化的な紛争の無い世の中を作るという事から援助をし、力を入れている訳であります。以上、識字率向上についてお話しさせていただきました。



## 例会変更のお知らせ

2020年10月

13 火	名古屋城北	移動例会【サイン受付なし】	22 木	江南	江南商工会議所1Fロビー
	愛知長久手	移動例会【サイン受付なし】	23 金	春日井	ホテルプラザ勝川
15 木	江南	規定休会【サイン受付なし】	27 火	岩倉	移動例会【サイン受付なし】
20 火	犬山	移動例会/同時刻開催【サイン受付なし】		愛知長久手	移動例会【サイン受付なし】
	岩倉	ガバナー公式訪問【サイン受付なし】	30 金	尾張旭	休会【サイン受付なし】
	名古屋城北	休会【サイン受付なし】			

2020年9月11日 ガバナー公式訪問  
RI 第 2760 地区ガバナー  
岡部 勢君  
「ガバナー公式訪問に因んで」



皆さん、こんにちは。2020 から 21 年度のガバナーの岡部です。名古屋北 RC の所属です。本日は 4 クラブ合同の公式訪問ということで誠にありがとうございます。また加藤陽一バスターガバナーには大変お世話になっており、本日は大変緊張しております。

さて先程、会長幹事懇談会があり、会長、幹事の皆さん 7 月から新型コロナ禍で大変気を使って運営されているのがわかりました。私も色々苦労がありました。この新型コロナはウィルスであり、なくなりませんので、「New Normal」時代ということで、私たちが新しい形の例会運営をしなければならないということです。これまで 25 クラブを公式訪問しましたが、素晴らしい形で運営されているクラブもありますので、是非、情報共有などしてクラブ運営をやっていただきたいと思っております。

さて私は 1 月 19 日～25 日までサンディエゴ国際協議会に行ってきました。毎日ロータリー漬けで大変でしたが、得るものも大変多かったのです。それを皆様にご紹介し、併せて私の地区方針、行動指針などを紹介できればと思います。スライドで説明していきたいと思っておりますのでご覧下さい。

まず私の生年月日は 1959 年昭和 34 年 7 月 19 日の 61 歳です。1986 年早稲田大学政治経済学部政治学科を卒業して同年、産業経済新聞社（サンケイ新聞）に入社し、東京本社、大阪本社、ニューヨークに業務留学等を経て 1994 年に退社し、父親の経営するオカベ物流株式会社に入社し、2001 年に代表取締役となって現在に至ります。団体役員としては愛知県トラック協会常任理事の他いくつか引き受けております。趣味資格は全日本剣道連盟認定 3 段、ワインエキスパート（日本ソムリエ協会認定）を 2004 年に取得、他に 1 級小型船舶、ゴルフはハンディキャップ 15 です。

次のスライドです。これはサンディエゴのマンチェスター・グランドハイアットホテルという 3 千人は収容できる米国らしいツインタワーの大型ホテルです。国際協議会では世界 534 地区からパートナーも含めて 1000 人以上もの地区ガバナーエレクト夫妻が約 1 週間のロータリー研修を受けました。非常に厳しい 1 週間でしたが、得るものも多かったと思います。会場では注意書きも国際的で「バッジの無い人はこの部屋には入場できません」と英語、フランス語、韓国語など 8 か国語で表記されていました。

次のスライドです。「Join Leaders Exchange Ideas Take Action」。

これは、リーダーが集まってアイデアを交換し、行動につなげようという意味です。国際協議会は「Conference/コンファランス」や「Meeting/ミーティング」ではありません。「Assembly/アッセンブリー」です。現地では毎日午前中は本会議が行われ基調講演があります。今年度はロータリーアクトが大変目立ちました。左の写真男性が世界ロータリーアクトの代表。右の女性は 1

000 ドルの資金をグローバル補助金など活用して 12 万 9000 ドルにまで大きくし、奉仕活動を行えた、と講演して観客を驚かせていました。次のスライドの男性は 2019 年著名になった RI の CEO、事務総長のジョン・ヒューコさんです。聡明な方で RI の司令塔です。今回も「変化の中でのリーダーシップ」という題で講演をされました。会場に向かって「今日は何語で行こうか？スペイン語？」と語りかけ、全てスペイン語で講演しました。ロシア語も英語もスペイン語も堪能で大変有能な世界最大の弁護士事務所出身の方です。近寄りたいたい方かと思っておりましたが、意外に気さくで、このように名刺交換した上で写真撮影も快く受けてもらえました。気さくで優秀、実行力のある RI の事務総長です。

そして毎日午後には分科会がありました。様々な課題のディスカッション、質疑応答という分科会で非常に難しく大変苦労しました。また、昨年度からロータリーアクトが世界中から 60 人集められて国際協議会に参加するようになりました。写真の男性は千葉の、女性は静岡のアクターです。私たちの分科会でも大変意欲的な発言をし、将来有望なロータリアンになりそうです。次年度以降この地区からも国際協議会に是非ロータリーアクトを送りたいと思っております。

次のスライドです。3 人一組で資料をもとに、いろいろなアイデアを出して後ろのボードに張り付け、これは使ってみたいな！とか語り合う 6 か国語の大変国際的なセッションでした。

さて、いよいよ本題に入っていきます。これは「ロータリーは機会の扉を開く」というテーマ発表時のホルガー・クナーク現 RI 会長の映像です。クナークさんはドイツでの青少年交換で有名になられた方と伺っています。スザンヌ夫人とメジャードナー、財団遺贈友の会会員です。

それでは皆さんに直接クナーク現 RI 会長の映像を見てもらいたいと思います。約 5 分です。（映像上映）

皆さんいかがでしたでしょうか？現地ではここ数年で一番良かったのでは？と言われていました。それではクナーク現 RI 会長の講話要旨です。

- ① ロータリーを唯一無二にしているのは国境を超えた多様性にあります。現在アメリカ・中国など自国中心主義がはびこっています。ロータリーは国境を越えて多様性を認め合います。この多様性を認めることが、ある意味平和につながります。
- ② ロータリアンは共有する価値観の下に集まっています。
- ③ その価値観とは「四つのテスト」と「中核的価値観」です。
- ④ ロータリーは奉仕プロジェクトをする機会を与えてくれます。日常ではなかなかこうした機会はありません。
- ⑤ 寄付も重要ですが奉仕プロジェクトを出きるのがロータリーです。
- ⑥ それらは実際に目で見て体験できるものです。私も地区の国際奉仕委員を 3 年間務めました。海外のベトナム、タイ、カンボジアなどで奉仕をしますと大変喜んでもらえたり、子どもたちのキラキラした眼に出会います。こうした体験をぜひ皆さんもされると良いと思います。
- ⑦ ロータリーはリーダーシップの機会も与えてくれます。よくロータリーは I serve. (アイサーブ) といいますが、すなわちリーダーシップです。企画、実施して新しいプロジェクトができるわけです。
- ⑧ リーダーは別の人のリーダーシップを養成することができ、さらにインスピレーションも与えられる。
- ⑨ この変化の時代にリーダーシップをとれることは幸いです。
- ⑩ 「ロータリーは機会の扉を開く」。これは世界に向かって開かれた扉です。

（次スライド）先ほどの「4 つのテスト」は皆さんご存知ですね。「真実かどうか、皆に公平か、好意と友情を深めるか、皆のためになるかどうか」。そして「ロータリーの中核的価値観」とは「親睦」「高潔性」「多様性」「奉仕」「リーダーシップ」です。この 2 つは重要です。

そして次はロータリーのビジョン声明です。「私たちは世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能なよい変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています」。英訳では最初に TOGETHER があります。クナーク会長年度のキーワードです。



また2019年から戦略計画が行われるようになりました。

その4つの優先事項、

- より大きなインパクトをもたらす。
- 参加者の基盤をひろげる
- 参加者の積極的なかわりを促す
- 適応力を高める

奉仕プロジェクトを行う時にはこの4つに照らし合わせて考えて行くというものです。

さて、これらのRIテーマなどを受けて私はこのように地区方針を決めました。「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER！」—ロータリークラブの奉仕が、世界の平和につながってゆきます—。

大きな話とお思いかもかもしれませんが、サンディエゴの国際協議会で世界537の地区から集まった熱心なガバナーエレクトと触れ合って、私はこのことを実感・体感しました。クラブ会長・幹事さんも「平和につながる」と是非自信を持って活動してください。

そして、本年度は地区ビジョンも作りました。「私たち第2760地区は、RIテーマをよく理解した上でそれぞれの地域、クラブの特性を鑑みて「活力のある、個性に満ちた、多様性のある」クラブが活躍できる場所・場を提案・支援してゆきます」。「クラブが中心！」を明確にいたしました。

そして地区行動指針です。

- ① クラブはロータリーの中心。クラブの活性化を図ろう。クラブ戦略委員会を設置して5年後のビジョンを描き、その魅力を会員に伝えます。クラブ研修委員会を設置して、入会3年以内のクラブ会員のリーダーシップを養成しましょう。職業奉仕を通じて社会に貢献し、奉仕プロジェクトを行ってクラブの活性化、会員増強につなげましょう。テーマは「環境保全」が重視されます。次年度から7番目の重点項目に昇格します。
  - ② ローターファミリーとの連携強化をしよう。ローターアクター、インターアクター、ライタリアン、青少年交換学生、米山記念奨学生たちの若い力を積極的に取り入れてロータリーの活性化を図りましょう。国際奉仕委員会も米山奨学生の力を借りて奉仕をしました。そして今年度はRCC、ロータリー地域社会共同とも連携してより大きな展開を図りましょう。
  - ③ オンラインツール、リソースの活用をしよう。マイロータリーが最近発信され、様々な情報リソースがありますので登録の方を是非宜しくお願いします。ロータリー賞もロータリークラブ・セントラルでの申請になります。ラーニングセンターも是非活用して下さい。
  - ④ 会員増強をしよう。奉仕プロジェクトによる会員増強。特に今年度はローターアクトがクローズアップされています。ロータリアンとローターアクターとの共同作業を通じて双方が刺激しあい、より高次の活動を開発し、仲間を増やしましょう。それと新クラブ結成のために本年度は「衛星クラブ」を推奨していますので是非、考慮に入れて下さい。
  - ⑤ ロータリー賞へ挑戦しよう。本年度からロータリークラブ・セントラルでの申請になりますのでご注意ください。
  - ⑥ 国際大会へ参加しよう。6月12日(土)～16日(水)まで台湾の台北市で開催されます。台湾は親日国であり、旅の魅力もいっぱいです。台湾で世界のロータリアンと交流しましょう。6月13日(日)のガバナーナイトにも参加しましょう。会場は圓山大飯店です。
- これらの中でポイントは1. ローターアクトを設置しよう。ロータリアンとローターアクターとの共同プロジェクトの実施。テーマは環境保全、ITに詳しく相乗作用で大きな成果を上げます。ご存知のようにローターアクターは2022年7月から人頭分担当金を支払ってロータリアンになります。この8月22日(土)地区主催で9つのローターアクトクラブの企画プレゼン大会のRAC-1(ラックワン)を実施しました。最優秀賞の事業実施は10月10日(土)。マスコミ報道もされます。
- ポイント2. クラブ活性化セミナーはすでに実施されました。次年度はさらに充実します。



ポイント3. 会員増強には「衛星クラブ」を。  
ポイント4. 台湾国際大会で、海外のロータリアンと交流しましょう。一生の思い出になります。6月13日圓山大飯店のガバナーナイトで皆さんとお会いしましょう。既にかかなりの申し込みが来ております。よろしくお祈りいたします。

そしてクラブの皆さんへのお祈りです。

- ① 2021年3月14日(日)常滑セントレアすぐ近くの愛知県国際展示場で地区大会を行います。講師は著名な東原英夫さんです。来られない場合はYouTube同時配信でも視聴参加できます。大型イベントの少ない年度ですので是非、全員登録をお願いします。ガバナーにはそうした責務があります。多くの参加をお願いします。
  - ② バージョンアップしたマイロータリーへの登録を、この機会に是非宜しくお祈りいたします。
  - ③ ロータリー財団、米山記念奨学事業へのご寄付を宜しくお祈りいたします。ちなみに今年は日本のロータリー100周年です。
  - ④ 台北国際大会への参加をお願いします。
- ところで、国際協議会でRI会長からガバナーへ公式訪問で重要メッセージを伝えるよう書簡をお預かりしました。この場を借りて紹介させていただきます。

- 1、地区は新しい革新的なクラブモデルを作ることに積極的に取り組みます。そのためには皆様からのご支援が必要となります。皆様はまた衛星クラブや地域社会を基盤とするローターアクトクラブを立ち上げることで参加者の基盤を広げることに貢献できます。
- 2、全てのクラブは毎年、少なくとも1回の戦略会議を開き、皆様には次のようなことを会員に問いかけていただきます。「私たちのクラブは5年後にどのようなクラブになっているべきか、またこのビジョンを達成するためにどのようなステップを踏むべきか」「私たちのクラブで会員はどのような価値を得ることが出来るか」この会議を進行する人を選んで下さい。
- 3、新会員を注意して選びましょう。新会員にとって皆様のクラブがぴったりと合うこと、そして新会員の期待に応えるクラブであることを確認しましょう。

新会員の面倒を見て積極的な参加を促して下さい。ロータリアンとなるのに不相应な年齢などありません。

- 4、ポリオ根絶のための寄付を行い、10月のポリオデーに合わせた行事・イベントを開催し、これからも根絶活動の支援を継続していきましょう。私たちは世界の子供たちと交わした約束を守らなければなりません。

— ホルガー・クナーク 2020-21年度 RI 会長—

それでは、つい最近クナーク RI 会長から日本人に向けた特別メッセージをいただきました。

約5分です。(特別メッセージの上映)。

いかがでしたでしょうか？日本の職業奉仕にも高い評価をされています。

(次スライド)ロータリーの創始者ポール・ハリスは変化の時代に「革命的であれ」と申されました。「新型コロナに負けるな！」。クラブ会員の皆さん、よろしくお祈りいたします。

ご清聴ありがとうございました。

## パスト会長 亀井 勝君「私の45年」



私は入会が1975年です。初めてロータリークラブという言葉または文字を目、耳にしたのは瀬戸RCが創立される1年前くらいだと思います。父の制作をしている物の中にこれは瀬戸RCの為の物であると言っており、初めてRCなる言葉を耳にしました。次にRCの名を聞かされたのは、君も会議所に昼ご飯を食べに来いとのことです。入会を致しました。当時会長は我々の大先輩の河本五郎氏でありました。入会に対しましては青山優氏よりご指導をいただきました。会員になって十数年が過ぎた時、ある方から幹事をしてくれないかとの話が有り、何もわからないまま過ぎてしまいました。これが私にとって大変の始まりでした。幹事なるものの勉強などを考える折、その方が体調を悪くされ退会されてしまいました。これで幹事の話は無くなったと思う矢先に繰り上げられた方からそのまま幹事でのことで、この会長には大変ご迷惑をお掛けしました。今一つは会長にかかわることです。当時副会長を務めておられた方が突然退会をされました。副会長空席となってしまいました。この時、私は広報委員会にいたと思います。私の副会長職は1月1日から半年間となり、重要な事柄がほとんど終わっていたと思います。本来次の会長に付かれるはずの幹事は田中鉦雪氏であり、そのまま私の幹事を務めていただきました。その力で私を支えていただき、無事年度を務めることが出来たと感謝しております。今一つ残念なことがあります。それは国際ロータリー年次大会のことです。この年は開催地がアメリカ、インディアナ州であり、車大好き人間の私はインディー500が見られると喜び、225ドルの登録料を支払いそのつもりでした。ところが私の職業上の理由で行くことが出来ず、今でも残念に思っております。

## パスト会長 大竹一義君「地区幹事を振り返って」

私が瀬戸ロータリークラブに入会したのは1977年(昭和52年)ですから、43年間。私の人生の半分以上をロータリーと共にしております。この間に私個人やクラブで色々な経験をしました。

- ① 1978年 地区協議会(現在の地区研修・協議会)を、品野・名古屋学院大学(664名)
- ② 1992年 地区大会 第1日目 ホテルナゴヤキャッスル  
第2日目 瀬戸市体育館(2878名)  
第3日目 ゴルフ大会 品野台 C.C.
- ③ I.M.(旧 I.G.F.) 4回 ホストする(1977年以前に1回)  
1) 1983-84年 加藤政良 分区代理(加藤光哉君の兄)  
2) 1993-94年 山内廣平 ガバナー補佐

- 3) 2003-04年 坪井 靖治 ガバナー補佐
- 4) 2014-15年 加藤 令吉 ガバナー補佐
- ④ 2005年(3月-9月) 愛知万博が開催され会場内にロータリー館が出来、瀬戸から私が館長補佐に任命され計77日間通いました。
- ⑤ 2015-16年度 瀬戸から初のガバナーに加藤陽一君、地区幹事大竹一義
- ⑥ 2018年 地区RYLAセミナー(トヨタ労連研修センター)

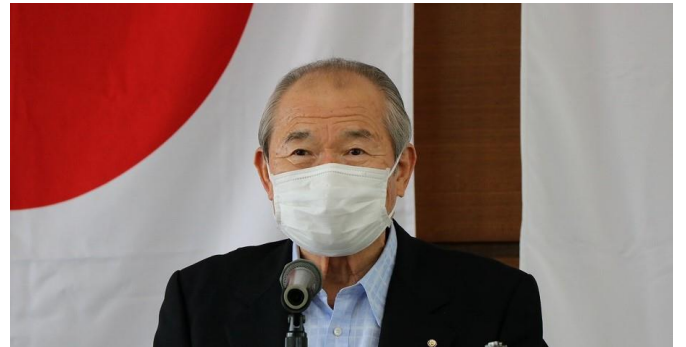
私がクラブより地区幹事の推薦を受けたのが2013年ですから終了までの3年間ガバナーと共に地区の運営に携わってきました。地区幹事の仕事は多岐に渡り、地区に関する全てと言っても過言ではないと思います。ガバナー関連の仕事、ガバナー補佐との渉外、地区委員会、地区事業、行事、地区運営、ガバナー事務所の管理等。初めに一番大切なことはガバナー事務所の活動資金計画を立てることですが、3年間(ガバナー・ミニ、エレクト、ガバナー年度)でいくらの資金が必要かをガバナー、会計長、私で多くの情報をもとに作成しました。

地区資金は毎年会員の人数によって差はありますが、総収入は年間約一億円です。2015-16年度は会員数4750名で1名が地区に支払う金額は合計21000円。ガバナー事務所活動資金は各年度によって大きく変わり、そのクラブ規模、人数、財政状況等で違ってきます。前年度の近藤年度(名古屋瑞穂 R.C.)、前々年度の田中年度(西尾 R.C.)の幹事と会合を重ね参考にさせて頂きました。

活動資金計画では3年間で収入約2600万円、支出約3700万円、不足分約1100万円と大きく不足しておりましたが、瀬戸の会員の皆様、瀬戸クラブ、そして加藤パストガバナーに協力をして頂き、無事に3年間を終えることができ感謝しております。

これだけの経費は伏見にある豊島ビルにガバナー事務所があり、6名(パート含む)の事務員と、事務室、会議室の2部屋を使用しています。賃貸料の月約55万円と、人件費で支出の大半を占めます。ここに事務所を持つ理由は地区には各クラブから選出された委員が300名以上おり、各委員会を行う場所の利便性を考えてのことです。この場所で会議は年間190回行われます。6名の事務員さんは、それぞれガバナー、エレクト、ミニ、米山、ロータリー財団、青少年を担当していますので、人数を減らすことも簡単ではありません。

今のままでは、小さいクラブからは、ガバナーを送り出すことは現実的に大変難しいと思います。やはり地区は各クラブに負担をかけないような連絡調整機関であってほしいと願います。



## ニコボックス報告

### 2020年9月16日例会

パスト会長 亀井勝君、パスト会長 大竹一義君両名の卓話を楽しみにしています。会長 松村晋也、幹事 加藤一夫 皆様のご奉仕の精神が実を結び、四つの表彰を頂きました。すてきな60年の節目になりました。加藤定江

15分時間を戴きました。前回と同じ話を致します。よろしくお願ひ致します。亀井勝

久しぶりの卓話です。よろしくお願ひ致します。大竹一義 誕生日を祝って頂きありがとうございます。63才になります。近藤三博 亀井勝先輩と大竹一義元地区幹事の卓話を拝聴できることを大変楽しみにしています。加藤光哉

東京国立博物館で開催される「日本の工芸 2020 展」に全国選抜 82 人として作品が展示される事になりました。加藤令吉

亀井・大竹両パスト会長の卓話が聞けず残念です。加藤令吉 所用の為、早退させて頂きます。卓話が聞けず残念です。青山貴彦 消毒アルコールの手荒れとマスクの肌荒れが日常になってきました。頑張りましょう。お二人の卓話が拝聴できず、残念で、申し訳ありませんが早退させていただきます。江坂正光

パスト会長 亀井勝君とパスト会長 大竹一義君の卓話を楽しみにしています！

青山稔、井上博、大原道夫、梶野輝雄、加藤五津美、加藤克己、加藤恵子、加藤定江、加藤捷、加藤唐三郎、加藤眞言、加藤太伸、小池芳樹、小林稔、澤田賢成、鈴木政成、鈴木光彦、高橋信郎、田中靖達、玉井徹、戸田由久、野田由紀子、平松啓、牧オサム、松本哲也、山本英雄、與儀武蔵

9月の誕生日おめでとうございます！

加藤恵子、加藤太伸、松村晋也